

北部公園の平成27年度管理状況

| | |
|---------------------|--|
| 施設所管課 | 土木部公園緑地課 |
| 施設管理者 | (株)岸グリーンサービス |
| 指定期間 | 平成26年 4月 1日～平成29年 3月 31日 |
| 中期経営目標 (H26～H28) | ①公園利用者数を3年間で概ね5%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。 |

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

| 項 目 | 実施内容 |
|---------------|---|
| ① サービス向上・利用促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 季節ごとの公園の魅力や施設の特徴を活かした自主事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「親子ふれあいフェスタ」(参加者数1,100人) ・ ネイチャースクール(参加者数91人) ・ スマートフォンを活用した樹木クイズラリー(参加者数110人) ・ 「アドプト花壇」の実施 (参加者98人) ・ ツエーゲン金沢による少年サッカー教室(参加者54人) ・ カブトムシが生育する「ビートルガーデン」の整備 ・ 蝶が好む花々を植栽した「バタフライガーデン」の整備 ・ サービスの向上への取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・ 手ぶらで来園しても楽しめるよう、スポーツ用品や遊具の貸し出し ・ 季節の見どころを示した散策マップの提供 ・ グランドゴルフの利用や学校の遠足等の利用者との調整 |
| ② 広報活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページでのイベント告知や四季折々の風景の掲載、ブログ形式のリアルタイムな情報提供 ・ ホームページ、チラシ、情報紙等による公園やイベントの広報 |

(2) 平成28年度における取組内容の見直し等

| 実施内容 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ スマートフォンを使ったクイズラリーの内容を分かりやすくする。 ・ 親子ふれあいフェスタのイベント協力者の募集を広く行う。 |

2 中期経営目標の進捗状況

| 測定指標 | H24年度 (基準値) | H26年度 | H27年度 | 前年度比 | H28年度 (目標値) | | |
|-------------------------|----------------|----------|----------|----------|----------------|--|--|
| (1) 利用者数 | 127,700人 | 130,856人 | 130,064人 | 99% | 134,000人 | | |
| (2) 利用者アンケート における満足度 | | | | | | | |
| 利用者サービス | 98.9% | 98.7% | 97.5% | -1.2ポイント | 95%以上 | | |
| 施設の維持管理 | 98.3% | 96.8% | 98.1% | +1.3ポイント | 95%以上 | | |

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る対前年度増減理由>

| 指 標 | 対前年度増減理由 |
|------|----------|
| 利用者数 | |

<利用者アンケート結果（平成27年4月実施 有効回答数163件）>

| 項 目 | 回 答 | | | |
|---------|-------|-------|------|------|
| | 良い | 概ね良い | やや悪い | 悪い |
| 利用者サービス | 50.0% | 47.5% | 2.5% | 0.0% |
| 施設の維持管理 | 51.0% | 47.1% | 1.9% | 0.0% |

3 施設等の維持管理

| 項 目 | 実施内容 |
|------------|--|
| (1) 清掃 | <ul style="list-style-type: none"> ・園路、駐車場（適宜） ・排水施設（年2回） ・便所（日1回） ・事務所、休憩所清掃（適宜） ・受水槽（年1回） ・池清掃（適宜） |
| (2) 設備保守点検 | <ul style="list-style-type: none"> ・井戸ポンプ設備点検（年1回） ・園路灯点検（適宜） ・散水栓点検（適宜） ・案内板標識点検（適宜） |
| (3) 植栽維持管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・樹木管理：剪定（年1回） 雪吊り（年1回） 枯損木、枯損枝処理（適宜） ・芝生管理：刈り込み（年6回） 目土（年1回） 殺菌剤（年2回） 施肥（年1回） ・園内除草（年3回） ・花壇植栽（年3回） |
| (4) 警備 | 巡回警備（2回/日） 防犯カメラ作動（24時間） |
| (5) 小規模修繕 | <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ設備修理 ・どんぐりハウス階段修繕 等 |

| | |
|------------------|--|
| (5) 運動施設、遊具等維持管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡易野球場：点検、不陸整正及び除草（適宜） ・ソフトボール場：点検、不陸整正及び除草（適宜） ・多目的グラウンド：点検、不陸整正及び除草（適宜） ・ゲートボール場：点検、不陸整正及び除草（適宜） ・遊具：日常点検（1回/日）、定期専門点検（1回/年） |
|------------------|--|

4 管理運営体制

| 項 目 | 実施内容 |
|------------------------|----------------------------------|
| (1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理 | ・危機管理マニュアルの策定 |
| (2) 個人情報の管理状況 | ・基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理 |

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

（単位：件）

| 項 目 | 許可件数 | 不許可件数 | 不許可理由 |
|------|------|-------|-------|
| 該当なし | | | |
| 合 計 | 0 | 0 | |

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

（単位：千円）

| 項 目 | 収入額 | 減免額 | 減免理由 |
|------|-----|-----|------|
| 該当なし | | | |
| 合 計 | 0 | 0 | |

(3) 収支決算

（単位：千円）

| 収 入 | | 支 出 | |
|----------|--------|----------|--------|
| 指定管理料 | 25,715 | 人件費 | 3,600 |
| 利用料収入 | 0 | 光熱水費 | 1,702 |
| 自主事業収入 | 1,300 | 修繕費 | 952 |
| その他 | | 緑地等施設管理費 | 17,464 |
| | | その他 | 3,246 |
| 合 計 ① | 27,015 | 合 計 ② | 26,964 |
| 収支差額 ①－② | 51 | | |

6 利用者からの意見、苦情、要望

| 年 月 | 内 容 | 対 応 |
|---------|----------------------------------|---|
| 平成28年3月 | 一般利用者から、グラウンドゴルフ利用者に邪魔だと言われたとの苦情 | グラウンドゴルフ利用者に対し、通常の公園利用者に迷惑をかけないように注意する。 |
| | | |
| | | |
| | | |

7 事故、故障等

| 年 月 | 内 容 | 対 応 |
|-----|------|-----|
| | 特になし | |
| | | |
| | | |
| | | |

8 その他報告事項など

| |
|--|
| |
|--|

9 評価結果

| 評価項目 | 評価 | 所見（工夫・改善点） |
|----------------------------------|----|---|
| (1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多様な自主事業を積極的に実施している。 ・ 利用者から意見や要望に対して、職員が常駐し迅速かつ丁寧な対応をしている。 ・ 利用状況に応じたゾーン分けを行い、利用者間のトラブル防止に努めている。 ・ 伐採木をチップ化し昆虫を育成している。 |
| (2) 施設等の維持管理 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模な休憩施設や各種グラウンドなど、管理作業が多様に渡るが、適切な管理で安全性と良好な景観が維持されている。 |
| (3) 管理運営体制 | C | <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕様書等に定める水準どおり実施されている。 |
| 総合評価 | B | <ul style="list-style-type: none"> ・ 多種多様な自主事業を積極的に実施している。 ・ 利用者からの意見・要望に迅速、丁寧に対応している。 |

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

| |
|--|
| |
|--|